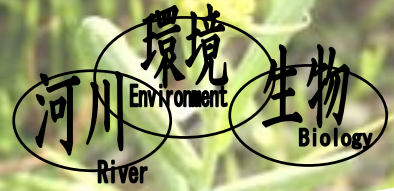


身近な自然の情報紙

# かんきょう便り Vol.2



最近の環境課：ニホンヒキガエルのオタマジャクシが  
すくすく育っています。

Spring 2002

## メダカ さがを探そう!



- あたたかい陽気にさそわれて、生きもの達が活動を始めます。食事をしたり、ケンカしたり、子孫を残したり...そんな生きもの達のあわただしい春の生活をのぞいてみませんか -

4月△日はれ

メダカさがし

すみか：田んぼや小川

すきなもの：小さなむしなど



メダカ

### メダカ (メダカ科)

*Oryzias latipes*

本州から沖縄まで分布し、水田やその周辺の水路、小川、ワンド等を好む。産卵は4～10月、水中の藻や水草に付着させる。環境省のレッドリストにて絶滅危惧 類に指定されている。

### 良く似ている魚



カダヤシ



グッピー

両種とも、しりびれ(太線)がメダカに比べ小さい。



メダカの好きな環境(川内市にて撮影)

写真のように、水際や水中に植物がたくさん生えているところを探してみよう。大きめの網で水草ごとすくうと簡単につかまえられるよ。観察した後は元の場所に逃がしてあげよう。

写真：徳永 修治 執筆：宅間 友則

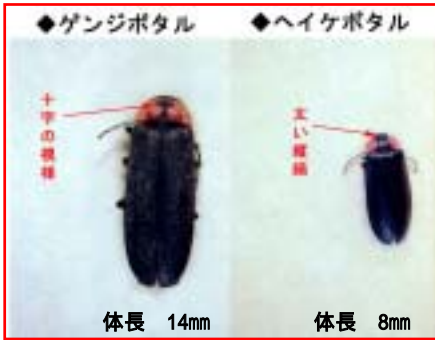


# 夜空の宝石『ホタル』大発生のおきざし！！

今年の川内川では、春先に大雨が降らず、ゲンジボタルの生息環境も良好なようです。

『今年もホタルが大発生する』といいですね。

## ホタルの種類



ゲンジボタルの幼虫は、『カワニナ』を食べて大きくなるんだ。



川内川で見られるホタルは、ほとんどが『ゲンジボタル』だよ

## ホタルの観察方法>

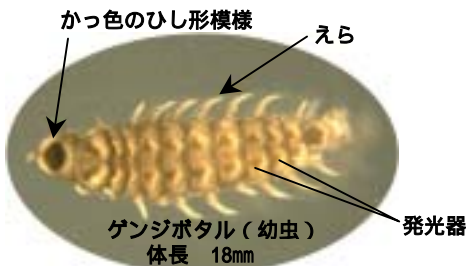
時期：5月～6月上旬、ピークは、例年5月20日前後です。

時間：日没2時間後の20:00～21:30に最もよく光ります。

## 川内川流域の有名ホタルスポット

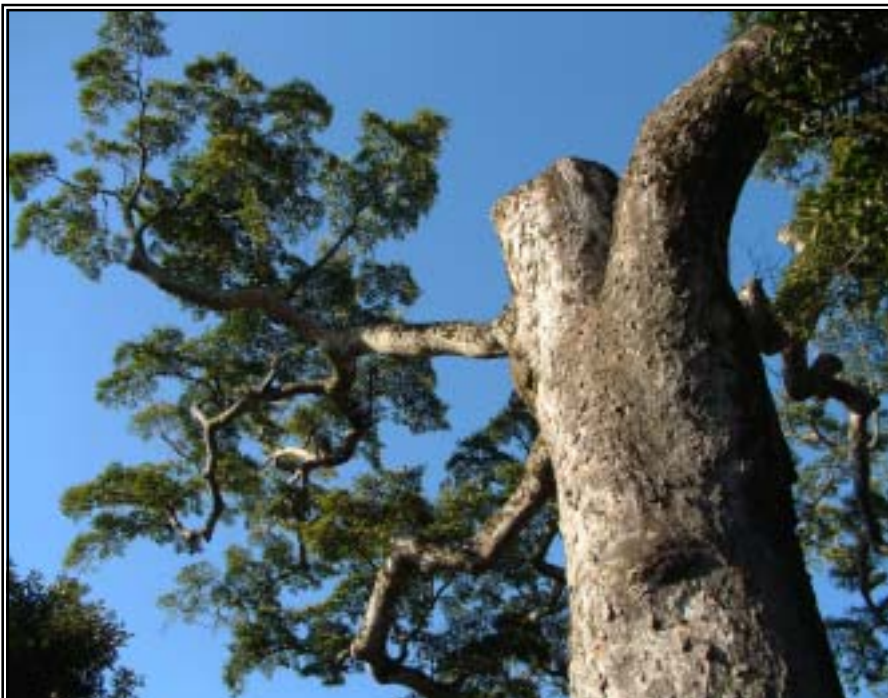
- ・宮之城町時吉地区（川内川本川）
- ・鶴田町門前集落（夜星川支川紫尾川）
- ・第二ダム下流（川内川・浦川内川合流点）

## ホタルのオス・メス 判別法



写真：ゲンジボタル生息地 宮之城町山崎大橋上流（川内川本川）

執筆：徳永 修治



## 希少野生生物語り②

オガタマノキ(モクセイ科)

*Michelia compressa*

…最近の若いモンは、わしの名前を聞いても良くわからんじゃろうなあ。あ～、ほら、あれじゃ、神社でおはらいする時に神主さんが持つとる木の枝、あれは元々わしじゃったんじゃ。神様を招くことを「オガタマ」と言っただの。今でこそ、サカキさんに役目を譲るとるがの。まあ、悠々自適の隠居生活を楽しんでおるよ。長崎の知り合いは・・・元気しとるんじゃろうか。

日本の南西部に分布。鹿児島県川内市と長崎県小長井町のもは、国の天然記念物に指定されている。写真は鹿児島県川内市。

執筆：宅間 友則



# 気ままに川内川 ~2~



おしどり橋より川内川上流を望む



おしどりの像  
(おしどり橋欄干上)  
左：雌、右：雄

上は、薩摩郡宮之城町虎居のおしどり橋から、川内川を上流に写したものです。

この風景を見て、川内川をイメージする方は少ないのではないのでしょうか？山が水際まで迫っていて、V字谷を形成し、現地で見ると圧倒される風景です。私はこの川内川の姿を初めて見た時、景色に感動したのはもちろんのこと、「こういう姿が川内川にもあるんだ。残っているんだ。」と嬉しく思いました。みなさんは、いかがでしょうか？

また、この辺りには、仲の良い夫婦の代名詞としてよく使われる「おしどり」が、冬場よく飛来するそうです。橋の名前にも使われています。橋の欄干にも、おしどりの像(右上写真)が何組も建てられています。

夫婦そして家族がクローズアップされる今日、一度おしどり橋に足を運んで、自然を満喫するもよし、運がよければ、本物のおしどりの仲むつまじい姿がみられるかも？ 執筆 橋口 政信



## 「二十四節気」のはなし



明治5年までは、陰暦(太陰暦)を使って生活していました。太陰暦は、約29.5日で満ち欠けする月に合わせて作られた暦です。しかし、1ヶ月を29.5日に区切った場合、地球の公転周期の356日に比べ約11日不足します。そのため、年によっては閏月なるものを作って調整していましたが、12ヶ月の年と13ヶ月の年ができるため、季節と暦が合わなくなり農作業などに支障をきたしていました。そこで、暦に関係なく季節の移り変わりがわかるようにするため、「二十四節気」が生まれました。

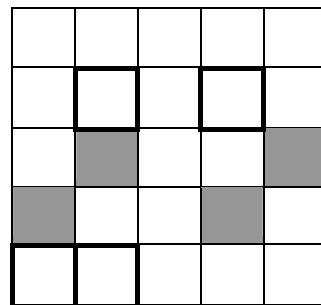
春の季節		
立春 (りっしゅん)	2/4 頃	節分の翌日、1年の始まり
雨水 (うすい)	2/19 頃	寒さが和らぎ雪が雨になる
啓蟄 (けいちつ)	3/6 頃	冬ごもりの虫が姿を現す
春分 (しゅんぶん)	3/21 頃	昼と夜の長さが同じ
清明 (せいめい)	4/5 頃	草木が芽吹き清明で美しい
穀雨 (こくう)	4/20 頃	雨が降り穀物が育つ

執筆 角 成生

## ちょっと一息 クロスワードパズル

5月のある晴れた日、仲良し2人組が虫かごを持って出かけました。さてさて色々な生き物に出会ったみたいけど...  
ボックスを言葉で埋めて、太枠の所の文字を並びかえて2人が出かけた場所を当てよう。

ヒント：田んぼや林があって自然がいっぱい  
答えは最後のペ - ジ下



By 今吉 努

### よこのボックス

最近少なくなった大型肉食の水生昆虫  
頭にちょんまげ...? バッタ  
おとなしいけど毒を持ってるヘビ

### たてのボックス

幼虫はカワニナが好き ボタル  
雨の日大好き!! ガエル  
の学校は川の中  
指をはさまれると痛い ガニ  
ゼニガメとも呼ばれます ガメ

# 自然を感じる感性を取り戻そう！



～母なる地球をもっと感じたい～



その昔、私達の祖先はその研ぎ澄まされた感性で「しょうゆ」、「みそ」など自然の力（発酵：微生物の力）を利用した食材を創造してきました。現代でも様々な食材が作られています、それは感性というより日進月歩の技術力によるものが主流です。

私達の身边は人工物が増加し自然に接する機会が減少しています。そして抗菌グッズ等が流行り、あたかも微生物・菌類は悪役のイメージがあります。しかしそれではかわいそうです（微生物・菌類がいなくて人は生きていけないのに・・・）。人の体内にも想像を絶する数のそれが調和を取り合って生活し、『人を生かしてくれている』ということ私達は忘れてはいけません。

上記の事例のように、本来人間が持っている自然と共有して生活する力 - 自然を感じる感性が失われていくようで寂しく思います。このように感じる人は世の中にたくさんいると思います。なぜ、そう感じるか？

それは人が自然と共に暮らしてきた長い歴史があるから、その DNA が私達にシグナルを送っているからではないか。そして誰しも経験があると思いますが、人は自然に接するだけで落ち着くことができ、やすらぎを感じることができます。入浴剤や安眠まくらにも使用されている森林の香りなどはまさにこれだと思います。

今、自分の五感で自然に触れてみよう！きっと、なにか感じるはず。その感性は自然に触れる度に豊かになりあなたを大きくしてくれることでしょう。

自然で遊び自然に学ぶ。そして、楽しさを知り豊かな自然を大切にする感性を取り戻そう！さあ、みんなで地球を感じるんだ！

背景写真は宮崎県えびの市川内川上流 クルソン峡  
生命の息吹を感じることができる場所です

執筆 中村 尚



追河の甘酢漬け

## 川魚食のすすめ 身近な川魚のおいしい話②

“川釣り”と言うと、フナと同じくらい超有名、通称「ハヤ」。大した道具もいらず、大人でも子供でも誰でも簡単に釣れて、その上食べてもウマイとか。関西では冬場「寒ハヤ」とも呼ばれ、珍重されている川魚、オイカワ。是非一度賞味されたし。

# 追河

おいかわ  
(コイ科)

本州（東北は最近）、四国、九州に分布。緩やかな瀬を好み、石についた藻類や昆虫を食べる。産卵期は5～8月、雄は鮮やかな婚姻色（こいんしよく）が現れる。類似種のカワムツとは、体に幅広の一本の縦縞があることで見分けられる。

執筆 宅間 友則

クロスワードパズルの答え:よこのボックス ゲンゴロウ トノサマバツ ヤマカガシ たてのボックス ゲンジボタル アマガエル メダカ サワガニ イシガメ 2人が出かけた場所: さとやま

身近な河川・環境・生物などについて年4回、季刊として発行していきたいと思っております。ご意見、ご感想、また環境や生物に関する質問等、お待ちしております。次回Vol.3は7月上旬発行予定です。  
(編集室一同)

かんきょう便り Vol.2 発行日 2002年4月1日 編集・発行 新和技術コンサルタント株式会社 環境課 〒895-0012 鹿児島県川内市平佐町 2416 番地  
:0996-25-3155 Fax:0996-23-5333 URL:<http://www.net-shinwa.co.jp> E-Mail:info@net-shinwa.co.jp